

平成 28 年度三重県立鈴鹿青少年センター事業報告

1. 受け入れ事業

・利用状況（※は指定管理者評価項目）

延利用人数 74,062 名（前年度比▲1,884 名）※目標値：73,300 名

一日研修利用人数 12,819 名（前年度比+59 名）

延宿泊人数 32,678 名（前年度比▲1,391 名）

定員稼働率 27.24%※目標値：26.5%

団体数 909 団体（前年度▲85 団体）

2. 利用者の拡大・促進

（1）利用者サービスの充実

- 1) 鈴鹿青少年センター運営方針・利用目標を設けて、利用者サービス拡大に努めた。
- 2) 繁忙期及び利用団体に応じて休業日の営業（4月～8月、1月）を行った。
- 3) 利用者アンケートを実施し対応可能な箇所から改善を行い、サービスの向上に努めた。
- 4) 出前事業や体験活動サポート事業など職員を講師として派遣し体験活動の場を提供しながら、施設 PR や伝統産業の PR 等を行った。
- 5) 利用者アンケートに基づく施設改修を行いハード面の整備を行った。

（2）広報及び利用促進活動について

- 1) 団体広報紙への情報提供を行った。（Voice-M-Magazine、スキップ等）
- 2) 各種主催事業チラシを独自で作成し、市内小中学校、各市町教育委員会及び近隣コミュニティーセンターへの設置や配布依頼を行った。
- 3) 近隣市町広報紙への主催事業募集掲載を行った。（鈴鹿市・亀山市）
- 4) 関係団体が開催するイベントに体験ブースを出展し、施設 PR や伝統産業の PR を行った。
- 5) 当施設のホームページを作成及び管理し、インターネットでの情報発信を行った。
- 6) ホームページにブログシステムを導入し、主催事業などの活動報告をリアルタイムに掲載する体制を構築した。
- 7) 鈴鹿市教育委員会を通じて、鈴鹿市小中学校校長会へ施設利用に関する要望書を提出した。
- 8) 鈴鹿市内未利用学校を職員が訪問し、施設の利点等の説明を行い利用促進を図った。

（3）職員研修

- 1) 東海北陸地区青少年教育施設協議会運営研究大会への参加
- 2) 各種講習会、研修会（個人情報保護等）への参加
- 3) 三重県青少年教育施設協議会職員研修会開催
- 4) 教職員 2～3 年次研修受入（4 名）

（4）その他

- 1) 三重まるごと自然体験ネットワークへの参画
平成 28 年に設立された「三重まるごと自然体験ネットワーク」へ参画し、青少年センターで実施可能な体験活動の情報の入手や主催事業時に所外で活動するプログラムの情報を入手できる体制を確保した。

3. 主催事業

（1）創作活動事業

- 1) 実施期日：年間随時
- 2) 延べ参加人数：5,600 名
- 3) 内 容：センター利用者の希望に応じて、伊勢型紙や焼き杉などの活動支援を行った。

(2) 親子アウトドア体験

- 1) 実施期日：平成 28 年 5 月 28 日
- 2) 延べ参加人数：44 名
- 3) 内 容：低年齢層の子どもとその親を対象にした日帰りキャンプ体験を行った。また、活動内容に災害時に役立つ火起こし体験やハイゼックスを使った炊飯など防災体験の機会も提供した。

(3) 単級学級交流

- 1) 実施期日：平成 28 年 7 月 5 日～6 日
- 2) 参加人数：105 名
- 3) 内 容：鈴鹿市（4 校）と津市（1 校）の単級学級校の合同集団宿泊学習として実施し、他校の生徒とコミュニケーションを図ることをとおして社会性などを身につける場を提供した。

(4) ボランティア養成講習会（レッツ・チャレンジ 2016 事前合宿）

- 1) 実施期日：平成 28 年 8 月 7 日・8 日
- 2) 延べ参加人数：11 名
- 3) 内 容：野外活動に興味のある高校生、インターンシップの大学生や一般社会人を対象として安全に配慮した活動計画の作成とレッツ・チャレンジ 2015 にも参加することで実践の場を提供し野外活動ボランティアの養成に努めた。

(5) レッツ・チャレンジ 2016

- 1) 実施期日：平成 28 年 8 月 24 日～27 日及び 10 月 29 日
- 2) 延べ参加人数：54 名
- 3) 内 容：自然の中で年齢の異なる子どもたちが共同生活をしながらいろいろな体験活動にチャレンジすることで自然の素晴らしさを知り、自然に対する理解や愛情を育てることを目的としたロングキャンプを開催した。

(6) 子ども体験遊びリンピック in みえ

- 1) 実施期日：平成 28 年 10 月 30 日
- 2) 参加人数：120 名
- 3) 内 容：体験の風をおこそう月間のイベントとして、三重県青少年施設協議会に加盟する 3 施設の合同イベントとして各種体験活動を行った。

(7) 絆キャンプ

- 1) 実施期日：平成 28 年 10 月 19 日～20 日
- 2) 参加人数：適用指導教室参加者
- 3) 内 容：桑名適用指導教室に参加する子どもたちを対象とした宿泊研修を共同で開催し運営をサポートした。

(8) わくわくファミリーキャンプ

- 1) 実施期日：平成 28 年 10 月 22 日～23 日
- 2) 参加人数：16 家族 44 名（ボランティア及びスタッフを除く）
- 3) 内 容：親子がアウトドア活動や体験活動をとおしてコミュニケーションを図り、家族の絆を深める機会を提供した。

(9) キッズチャレンジスポーツ

- 1) 実施期日：平成 28 年 11 月 20 日～12 月 3 日【全 4 回】
- 2) 延べ参加人数：75 名
- 3) 内 容：ニュースポーツなど様々な運動を通じて体力向上を図るとともに、身体を動かすことの喜びを知り、やり遂げる達成感を体験させ努力する子どもの育成を図った。

(10) 大人の学校シリーズ I

1) 笑いヨガ講座

ア、実施期日：平成 28 年 11 月 4 日・11 日

イ、延べ参加人数：22 名

ウ、内 容：一般成人を対象とした健康をテーマとした講座として、ヨガと笑いを併せた講座を開催した。

2) 篆刻講座

ア、実施期日：平成 28 年 11 月 16 日・30 日

イ、延べ参加人数：34 名

ウ、内 容：自分でデザインした篆刻を作成し、第 2 回目で水墨画を描いて押印し作品を完成させた。

3) そば打ち講座

ア、実施期日：平成 28 年 11 月 18 日・21 日

イ、延べ参加人数：58 名

ウ、内 容：そば道場すゞかから講師を招き、そば粉からそばを作る体験を行った。

(11) ウインターアドベンチャー

1) 実施期日：平成 28 年 12 月 10 日～11 日

2) 参加人数：55 名（スタッフを除く）

3) 内 容：創作活動でキャンドルをつくり、作ったキャンドルを使ったキャンドルファイヤーを行うなど季節を感じる 1 泊 2 日のキャンプを行った。

(12) おもしろ自然科学教室

1) 実施期日：平成 29 年 1 月 14 日・28 日・2 月 11 日（隔週土曜日計 3 回）

2) 延べ参加人数：94 名

3) 内 容：毎回違うテーマに基づいた実験や科学の原理を用いた製品づくりをすることで科学に興味のある子どもの育成を図った。

(13) 大人の学校シリーズ II

1) そば打ち講座

ア、実施期日：平成 29 年 2 月 13 日・17 日

イ、延べ参加人数：66 名

ウ、内 容：ラウンジの調理器具を活用し、そば粉からそばを作る体験を行った。

2) 篆刻講座

ア、実施期日：平成 29 年 2 月 15 日・22 日

イ、延べ参加人数：52 名

ウ、内 容：自分でデザインした篆刻を作成し、第 2 回目で水墨画を描いて押印し作品を完成させた。

(14) 親子でチャレンジ・飾り巻き寿司

ア、実施期日：平成 29 年 2 月 18 日

イ、参加人数：48 名

ウ、内 容：ラウンジの調理器具を活用し、そば粉からそばを作る体験を行った。

(15) センターフェスタ

1) 実施期日：平成 29 年 2 月 26 日

2) 来場者数：2,827 名

3) 内 容：年に 1 回のイベントとして、青少年センター利用団体のステージ発表や関係機関と協力して体験ブースを設け施設 PR を行った。また、平成 27 年度は開設 30 周年を迎えたため、記念植樹を行った。

(16) 親子 Day キャンプ

- 1) 実施期日：平成 29 年 3 月 4 日
- 2) 参加人数：20 家族 54 名（スタッフを含む）
- 3) 内 容：親子での調理活動や所外活動をとおして家族の絆を深める機会を提供し、手軽に親子でアウトドアや野外活動を体験する機会を提供する。

(17) 出前・イベント出展等

1) 体験活動サポート事業

ア、鈴鹿市立鈴峰中学校

(ア) 実施期日：平成 28 年 10 月 15 日

(イ) 体験人数：16 名

(ウ) 内 容：上記中学校からの依頼を受けて、職員を派遣し、鈴鹿の伝統産業である伊勢型紙の指導を行った。

2) 各種イベント出展及び体験活動サポート以外の出前講座

ア、春のわくわくふれあい祭り

(ア) 実施期日：平成 28 年 4 月 23 日

(イ) 体験人数：79 名※体験者数

(ウ) 内 容：四日市少年自然の家及び周辺施設が開催するイベントへ出展し、体験活動の場を提供した。

イ、秋のオープンデー（四日市市少年自然の家）

(ア) 実施期日：平成 28 年 9 月 4 日

(イ) 体験人数：156 名

(ウ) 内 容：四日市市少年自然の家が行うイベントで体験ブース（火起こし体験）を設けて体験活動の場を提供した。

ウ、冬のオープンデー（四日市市少年自然の家）

(ア) 実施期日：平成 29 年 2 月 19 日

(イ) 体験人数：368 名

(ウ) 内 容：四日市市少年自然の家が開催するイベントに体験ブース（プラバンで作るオリジナルキーホルダー作り）を設けて体験活動の場を提供した。

エ、熊野少年自然の家オープンデー

(ア) 実施期日：平成 29 年 3 月 19 日

(イ) 体験人数：83 名

(ウ) 内 容：県内社会教育施設の熊野少年自然の家が開催する無料開放イベントへの協力として体験ブースの出展を行った。

4. 施設整備

(1) 独自整備分（250 万円以上の修繕や長期整備で要望している整備の部分実施等）

- 1) 宿泊棟畳表替え（一部の宿泊室）
- 2) 無償貸与物品更新（宿泊棟談話コーナー冷蔵庫、洗濯機及び乾燥機）
- 3) 各所トイレウォシュレット設置及び障がい者トイレの多目的トイレ化
- 4) 洗濯機及び乾燥機増台
- 5) 宿泊棟エアコン更新（6 台）

5, 利用人数、利用料金及びその他収入

年度	利用人数		平成27年度 比較	利用料金収入		平成27年度 比較
H27年度	宿泊研修	34,069人		宿泊利用	39,710,068円	
				研修室利用(宿泊)	1,862,810円	
	研修室利用(日帰り)	2,641,702円				
	設備器具利用	717,900円				
	小計	44,932,480円				
	参加料収入	3,140,150円				
	その他収入	625,256円				
	小計	3,765,406円				
			総収入	48,697,886円		
H28年度	宿泊研修	32,678人	▲1,391人	宿泊利用	40,209,206円	499,138円
				研修室利用(宿泊)	2,109,575円	246,765円
				研修室利用(日帰り)	2,012,502円	▲629,200円
	一日研修	12,819人	59人	設備器具利用	894,200円	176,300円
				小計	45,225,483円	293,003円
				参加料収入	3,169,750円	29,600円
	延べ人数	74,062人	▲1,884人	その他収入	691,076円	65,820円
				小計	3,860,826円	95,420円
				合計	49,086,309円	388,423円

平成28年度 鈴鹿青少年センター施設利用状況一覧表

月	開所 日数	宿泊可 能 日数	利用 日数	施設稼働率	利用団体数	延宿泊者数	宿泊利用率	延利用者数	施設利用率	内1日研修
4月	30	30	30	100.0	80	4,632	42.0	9,731	88.1	959
5月	31	30	30	96.8	69	4,484	40.6	8,002	70.1	740
6月	30	29	30	100.0	84	3,806	35.7	8,238	74.6	1,287
7月	31	29	31	100.0	117	4,269	40.0	9,335	81.8	1,059
8月	31	31	31	100.0	102	5,877	51.5	10,078	88.3	551
9月	29	27	24	82.8	71	1,568	15.8	3,876	36.3	766
10月	30	27	29	96.7	84	2,019	20.3	4,296	38.9	875
11月	29	27	22	75.9	68	661	6.7	3,433	32.2	2,068
12月	27	25	20	74.1	54	1,410	15.3	3,572	36.0	918
1月	25	20	20	80.0	52	731	9.9	2,332	25.3	755
2月	24	21	19	79.2	52	529	6.8	5,863	66.4	2,038
3月	30	30	30	100.0	76	2,692	24.4	5,306	48.1	803
合計	347	326	316	*	909	32,678	*	74,062	*	12,819
平均	28.9		26.3	91.10	75.8	2,723.2	27.24	6,171.8	58.0	1,068.3

平成28年度 鈴鹿青少年センター利用人数及び利用料金統計表

月	延利用人数	延宿泊人数	利 用 料 金									利用料金 合計
			施 設 利 用 料 金							設 備 器 具		
			宿 泊 を 伴 う 場 合				宿 泊 を 伴 わ な い 場 合					
			宿 泊 利 用	総 合 研 修 館	大 研 修 室	研 修 室・OR室 文 化 室 創 作 室	総 合 研 修 館	大 研 修 室	研 修 室・OR室 文 化 室 創 作 室			
4月	9,731	4,632	5,982,220	58,880	20,900	57,600	40,700	53,830	157,260	10,200	6,381,590	
5月	8,002	4,484	5,748,550	56,120	29,690	73,980	12,580	44,390	134,620	5,500	6,105,430	
6月	8,238	3,806	2,919,780	15,640	0	17,280	50,870	37,180	86,820	55,500	3,183,070	
7月	9,335	4,269	3,557,810	40,480	37,930	109,080	34,220	34,960	91,530	150,000	4,056,010	
8月	10,078	5,877	8,172,794	183,540	90,455	571,500	18,500	11,650	60,540	354,500	9,463,479	
9月	3,876	1,568	1,767,936	52,440	40,690	79,920	28,670	48,840	66,360	111,500	2,196,356	
10月	4,296	2,019	4,062,576	13,800	17,050	42,480	43,470	18,310	93,010	19,000	4,309,696	
11月	3,433	661	792,360	19,780	10,720	62,820	80,470	31,080	167,382	14,000	1,178,612	
12月	3,572	1,410	1,624,190	15,180	8,250	37,260	39,770	22,200	101,060	47,000	1,894,910	
1月	2,332	731	833,690	37,260	22,270	8,280	0	19,420	72,930	30,000	1,023,850	
2月	5,863	529	948,710	44,620	17,870	75,780	32,370	38,850	107,970	41,000	1,307,170	
3月	5,306	2,692	3,798,590	36,340	550	103,140	0	47,170	83,520	56,000	4,125,310	
合計	74,062	32,678	40,209,206	574,080	296,375	1,239,120	381,620	407,880	1,223,002	894,200	45,225,483	